



つながるカレッジねりま みどり分野

コミュニティ・ガーデナーコース 講座だより

第6回「季節（冬春）のテーマ決めと 花壇デザインの基本」

日 時：令和4年9月15日（木） 9：30～12：30

会 場：四季の香ローズガーデン講習棟・実習地



今回の講座の流れ

講義では、花壇のデザインの基本的なポイントを学びました。実習では、実習地花壇を手入れした後、冬春花壇をデザインしました。ワークショップでは、これから冬春の季節に向けて、実習地花壇のテーマは、どのようなものがふさわしいのかをみんなで話し合いました。

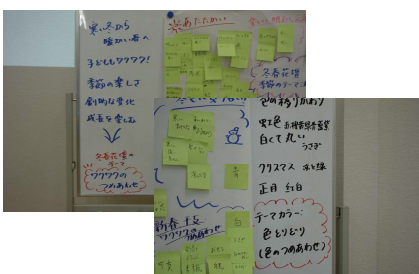
各プログラムの様子



▲お手入れの様子



▲ワークショップの様子



▲冬春花壇のテーマと
テーマカラー



▲花壇デザインの練習の様子

ガーデンのお手入れ

前回のお手入れから約2か月経過したため、実習地花壇をメンテナンスしました。三浦講師からは、「近くから見た見栄えを考えて、お手入れをするだけでなく、少し遠目から見た見栄えも考えてお手入れをすることが大切」とのアドバイスがありました。

季節＜冬春＞のテーマ決め

実習地花壇を見て感じた冬春にふさわしい印象を付箋に一枚ずつ記入し、班内でカテゴリ分けを行いました。そのあと、班全員で発表を行い、出された意見を講師がまとめて、テーマを決めました。冬春花壇のテーマは『ワクワクのつめあわせ』、テーマカラーを『色とりどり（色のつめあわせ）』に決定しました！！

花壇デザインの基本

デザインを考えるポイントとして、①平面ではなく、立体的に捉える②全体のバランスと背景や周囲との関係を考える③生長したときのデザインを考える④色の組み合わせで変化をつける⑤高低差で変化をつけることが大切だと学びました。

花壇デザインの練習

「花壇デザインの基本」の講義で学んだことを生かして、実際にデザインの練習をしました。練習用紙に描かれたプランター（3cm×10.5cm）とその周りに、はさみで切り取った11個のパーツ（花・樹木）を、配置しました。デザインは童心に返って楽しみました！

コミュニティガーデンについて

コミュニティガーデンは「地域の庭」。まちかどの花壇や公園、マンションの中庭など、場所も大きさも形もいろいろです。仲間と一緒に愛着をもって手入れし、作る人や見て楽しむ人の笑顔があれば、コミュニティガーデンです。

今回のキーワード



「植物を 形と大きさでとらえる」

（NPO Green Works 三浦）

花壇デザインは、平面ではなく立体空間に植物で絵を描くこと、風景をデザインすることです。花壇デザインをするとき、植物が成長した時の様子を「形と大きさ」でとらえると便利です。「このくらいの高さで上に伸びる植物」とか「こんもりとまとまる黄色の花の植物」という表現をすることで、具体的に植物を知らない人でも、花壇デザインに参加することができます。花壇デザインの方法は、色々ありますが、みんなが楽しく花壇デザインを進めることが大切です。

今月の花壇団体紹介



団体名：石神井障害者地域生活支援
センターういんぐ



活動場所：石神井保健相談所
（石神井町 7-3-28）

活動日時：毎月第1水曜日
14:00～15:30

（7～9月は16:00～17:00）

「障害者地域生活支援センターは、障害のある人や家族がその人らしい生活を送れるように一緒に考え、サポートするところです。地域生活を支援するプログラムの1つとして、花壇活動を行っています。花壇活動を通じて障害のある人と交流を深めませんか。」